



蒲原病院だより

回覧

春号

平成 29 年 5 月

新任医師紹介



整形外科 科長

井上 馨



- ◆出身大学：山梨医科大学（現 山梨大学） ◆卒業年：昭和 61 年
- ◆所属学会・資格等：
日本整形外科学会 日本整形外科学会整形外科専門医
- ◆専門分野：整形外科一般

◆ひとこと：

大学時代を富士山の北側にある甲府盆地で暮らし、その後東側の鎌倉で暮らしてきました。
この度、縁があり富士山の南側の蒲原病院で働くことになりました。言葉使いも山梨と非常に似ており、懐かしく感じております。蒲原病院では、自分で出来ることを一つずつしていきたいと考えております。



循環器内科 医長

野口 正満



- ◆出身大学：自治医科大学 ◆卒業年：平成 20 年
- ◆所属学会・資格等：
日本内科学会 日本循環器病学会 日本透析医学会 日本プライマリ・ケア連
合学会 日本救急医学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器病学会 日本内
科学会認定内科医 Infection Control Doctor
- ◆専門分野：
循環器内科 消化器内科 一般内科

◆ひとこと：

皆様、こんにちは。三重県から来ました野口正満です。専門は、循環器内科・消化器内科・一般内科です。ですが、遠慮なく何でもご相談ください。

地域の皆様に少しでも貢献できればと思います。また、私は静岡県に住むのが初めての静岡県民 1 年生ですので、いろいろと教えていただければと思います。趣味は子育てで、子供たちとともに地域の行事に参加できればと思っています。

よろしくお願ひします。

認定看護師紹介

緩和ケア認定看護師 佐野 千恵

緩和ケアは、病気に伴って起きる様々なつらさを和らげ、病気を抱えながらも自分らしい人生を送ることを目的としています。緩和ケアというと、治療ができなくなった末期の状態に受けるケアという印象を持っている方が多いと思います。しかし、現在は病気の診断を受けた時から治療と並行して提供されることが重要だと考えられています。そして、がんだけではなく、どの病気の患者さんでも、病院・施設・自宅などどこでも受けることができます。また、患者さんのご家族が抱える悩みや、不安などもケアの対象になります。

病気になることで患者さんご家族もこれまで通りの生活をするのが難しくなります。また、治療を優先することでつらさを我慢してしまう傾向にあります。痛みや吐き気などの症状の原因は何か、どのようなつらさを抱えているのか、日常生活にどういった影響を及ぼしているかなど、患者さんやご家族を色々な側面から丁寧にみて、その上でケアを考えていきます。

私は、どのような状況であっても、一人ひとり持っている力があると信じています。その力を信じ、患者さんやご家族の心に寄り添い、一人ひとりにとって満足のいく治療や充実した生活を送ることができるように支援していきたいと思っています。



認定看護師とは…

特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践を行います。看護現場において実践、指導および相談の3つの役割を果たします。

看護相談のお知らせ

昨年、大変好評をいただいた認定看護師の看護相談を、今年度も実施する予定です。

当院には8名の認定看護師がおりますが、2ヵ月に1度、院内の玄関ホール等でそれぞれ専門の立場から説明をさせていただき、そのあと、個別のご相談に応じます。開催日時、場所、内容の詳細につきましては、ホームページ、院内のポスター等でお知らせします。

どなたでも参加できますので興味のある方は是非お越しください。



インターンシップを終えて

就業体験をすることで職場環境が自分に適しているか、また働く自分をイメージしてもらえるように毎年実施しているインターンシップを、平成29年3月31日(金)、看護学生9名を迎え実施しました。『未来の職員証』をつけ、病院見学後、3つの病棟で看護体験をしていただきました。

参加していただいた学生からは「一人ひとりの患者さんに寄り添った看護をしていました。」「患者さんの切ない気持ちにも耳を傾け丁寧に関わっていました。」「心温かな看護を実践されていると思いました。」などの感想が聞かれました。ご協力をいただいた患者さんからは「来てくれてよかったよ。」という言葉も聞かれ、私達看護師も改めて看護の素晴らしさに気づかされました。心が熱くなるような素敵な1日になり感謝しています。

また、当院では病院見学も随時受け付けております。お気軽にご連絡下さい。



糖尿病・透析予防チーム



食生活の欧米化や運動不足等による肥満の増加に伴い、ここ数十年で日本における2型糖尿病患者数は増加しています。平成27年の厚生労働省の調査によれば、糖尿病が強く疑われる人の割合は男性で19.5%、女性で9.2%とされています。

糖尿病は、初期症状はないものの、長期間のコントロール不良が継続すると、様々な合併症を引き起こします。その一つに、糖尿病性腎症が上げられ、それが原因で透析導入となる方は年間1万5,000人を超えている状況です。合併症を進行させないためにも、早期に治療を開始する事が重要です。ここ10年間でSGLT阻害薬、インクレチン関連薬等の新たな治療薬が投与可能となりましたが、糖尿病治療で最も効果的な治療は、やはり食事運動療法です。

一方で、仕事、子育て、介護等の様々な事情があり、治療がうまくいかなかったり・通院を中断してしまったり…といった方は決して少なくありません。やはり、患者さんの生活に沿った治療内容でなければ、治療は継続できないのだと実感しています。

当院では、糖尿病専門外来を開設しています。また、本年の3月より糖尿病専門医・療養指導士を中心とした『糖尿病・透析予防チーム』を立ち上げ、対象者の方にきめ細やかな指導を行っています。可能な限り透析導入を予防出来るよう努めています。



糖尿病・透析予防チームによる会議の様子

医師、看護師、保健師、管理栄養士、薬剤師がチームを結成し、糖尿病と診断された方に対し、病状の認識や管理方法が理解でき、悩みの解決ができるようなプログラムを提案しています。

チームでそれぞれの意見を出し合い話し合うことによって、患者さん一人ひとりの生活にあった解決策を示し、半年間関わらせていただく中で、患者さんご自身が上手に糖尿病と向き合い、悪化を予防するための方法を見出せるようにお手伝いをさせていただきたいと考えています。

MRI 装置を更新しました

当院では、大幅なバージョンアップを行った1.5T MRI装置 (SIGNA Explorer, GE社製) を平成29年3月より稼働し、最新の設備を整えて検査業務を行っております。

MRI検査は、磁石と電波を利用して人体の内部を画像化する検査で、例えば、頭部検査の場合、断面の撮影はもちろん、動脈瘤や動脈奇形といった脳血管の異常も発見することができます。また、放射線を使用しないため被ばくの心配もありません。

この新しい装置では、脳血管の異常もより短時間で、しかも高画質で描出できるようになりました。また、腹部検査などの呼吸を止める検査では、一回の息止めが短時間で行えるようになったため、患者さんの負担軽減につながっています。

詳しい内容は医師またはスタッフまでお気軽にお尋ねください。



新採用職員入職



4月1日付で当院に就職された方々のオリエンテーションが行われました。今年度は、薬剤師、看護師、臨床検査技師、理学療法士、社会福祉士の計17名の方が新しく蒲原病院職員の仲間入りをしてくださいました。

地域住民の皆様の医療を支えるスタッフとして、日々努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



地域医療支援室

～このような相談を受け付けています～

- ・医療福祉相談
- ・看護相談

医療福祉に関することを中心に、退院後の療養・生活全般・病気などの不安・患者さんご家族が抱える様々な問題を共に考え、専門職員（医療ソーシャルワーカー、看護師）がご相談に応じ、サービス調整を行います。

病気や障害によっておこる生活の問題、心理的・経済的な問題などでお困りの患者さんやご家族の方は、お気軽に地域医療支援室にご連絡下さい。

【お問い合わせ】 0545-81-5577 地域医療支援室

スタッフ募集

当院では、以下の職種について募集しております。

- ・看護師
- ・薬剤師
- ・言語聴覚士
- ・看護助手
- ・介護員
- ・介護福祉士

勤務日・勤務時間等については相談可能です。

【お問い合わせ】

0545-81-2211 内線12 総務課 総務担当

看護学生アルバイト募集

アルバイト期間：8月1日（火）～8月31日（木）

勤務時間：8:00～16:45

時給：810円

※勤務日数は自由です。交通費は支給します。

【お問い合わせ】

0545-81-2211 看護部 稲葉まで

E-mail kangobu@kanbarahp.com

案内図



共立蒲原総合病院

〒421-3306 静岡県富士市中之郷 2500 番地の 1
 TEL：(0545) 81-2211 FAX：(0545) 81-2208
 ホームページ：http://www.kanbarahp.com